The background of the entire page is white with a pattern of small blue dots representing rain. Several large, stylized blue water droplets of various sizes are scattered across the page. The main title is written in a large, blue, bubbly font with a white outline, slanted upwards from left to right.

我が家でできる豪雨対策

雨水浸透施設設置助成金のご案内



変えあい共につくる
安全で活力ある
みどりの住宅都市
杉並

雨水浸透施設の設置は、敷地内に降った雨を地中に浸透させることで大雨による浸水被害の軽減や下水道管の負担軽減に役立ちます。杉並区では、雨水浸透施設を設置していただく方に対して、工事費の一部を助成しています。

助成対象

- 敷地面積が1,000m²未満の**個人**が所有する住宅・共同住宅・長屋など（法人は対象外）
- **区で指定した**標準構造の「浸透ます」・「浸透トレンチ」を設置する事（P.4参照）
- 屋根に降った雨水を地下に浸透させる施設

最高限度額 … 40万円（助成金の単価及び、資材については別紙参照）

- ※個人が所有する住宅、共同住宅、長屋を併用する店舗、事務所等の場合は助成の対象になります。
- ※必ず、建築確認申請の事前協議の「雨水流出抑制対策実施計画」を提出してください。

提出時期

建築確認がおりたあと、浸透施設工事に着手する概ね1ヵ月前までを目安に申請書を提出してください。

提出書類

雨水浸透施設設置助成金交付申請書：正1部・副1部

- ※申請書の有効期限は1年間です。申請から1年以内に工事が完了するように計画を立ててください。
- ※申請書は区役所窓口で配布、または杉並区ホームページからダウンロードできます。

添付書類

- ①建物の個人所有が確認できるもの：建築基準法の「建築確認済証」《表紙・1～3面》の写し等
- ②土地の権利が確認できるもの：土地の登記事項証明書・売買契約書・賃貸契約書等の写し等
※申請者本人以外が所有する土地の場合は、「土地使用承諾書」等を添付してください。
- ③案内図：広域及び周辺地図
- ④排水設備平面図：敷地／建物／浸透施設／樋／雨水・汚水の配管経路／公設柵を明記したもの
- ⑤浸透施設の構造図：区のパンフレットの写し可
- ⑥計算書：目標対策量、計画の浸透量、目標対策量と計画浸透量の比較式を記入したもの。

申請印について

- ・申請書の正・副に押印し、欄外の捨印も忘れずに押してください。
- ・申請印は「請求書」と「口座振替依頼書」にも同一の印を使いますのでご注意ください。

申請者について

- ・対象物件の名義が共有の場合や、建築確認の申請者が複数いる場合は代表者として1名の氏名のみ記入・押印してください。

施工業者の方への説明

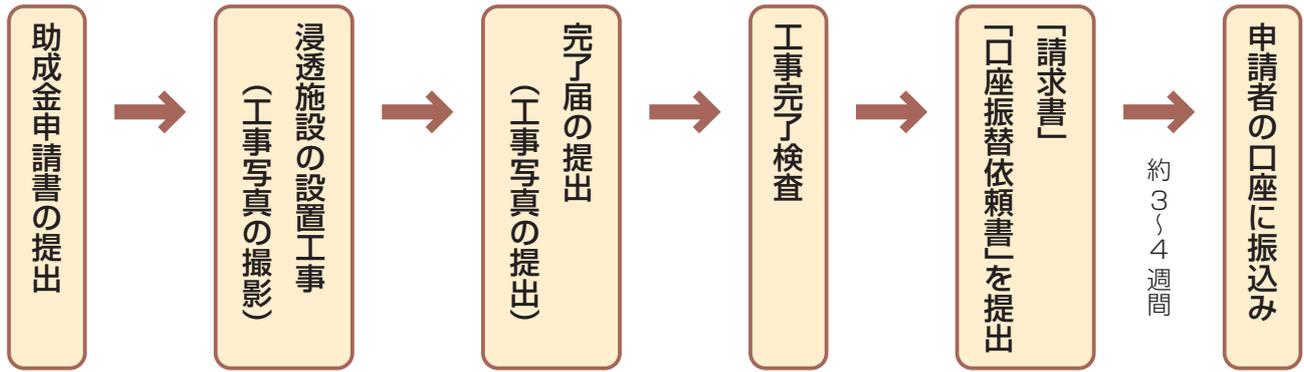
※P. 5～7 工事写真の撮り方を必ず確認してください。

助成金申請時に施工業者が決まっていなくても申請はできますが、決まり次第速やかに施工業者へ連絡して、必ず助成金申請の内容や工事写真の撮り方等について、十分に説明をしてください。
建物の建築工事の前に、雨水浸透施設の設置工事をする場合は特にご注意ください。

維持管理

雨水浸透機能を保持するために、清掃、土砂除去等を行い、維持管理につとめてください。

手続きの流れ



工事写真 《P.5~7参照》

- 工事写真は、設置したすべての浸透施設の「9工種」の写真が必要です。
- 写真に不備があると、助成金の交付を受けられなくなる場合があります。
- 工事写真に不備の無いように、事前に土木計画課の窓口等で工事写真の撮り方について十分ご確認ください。

完了届

- ①完了届・・・1部
- ②工事写真・・・1部 A4判で作成してください。（1ページに写真3枚）
- ③竣工図・・・2部（うち一部に写真の施工箇所番号と撮影方向を記入してください）

工事完了検査

施工業者と区が立会い完了検査をしたうえで、助成金額を確定します。

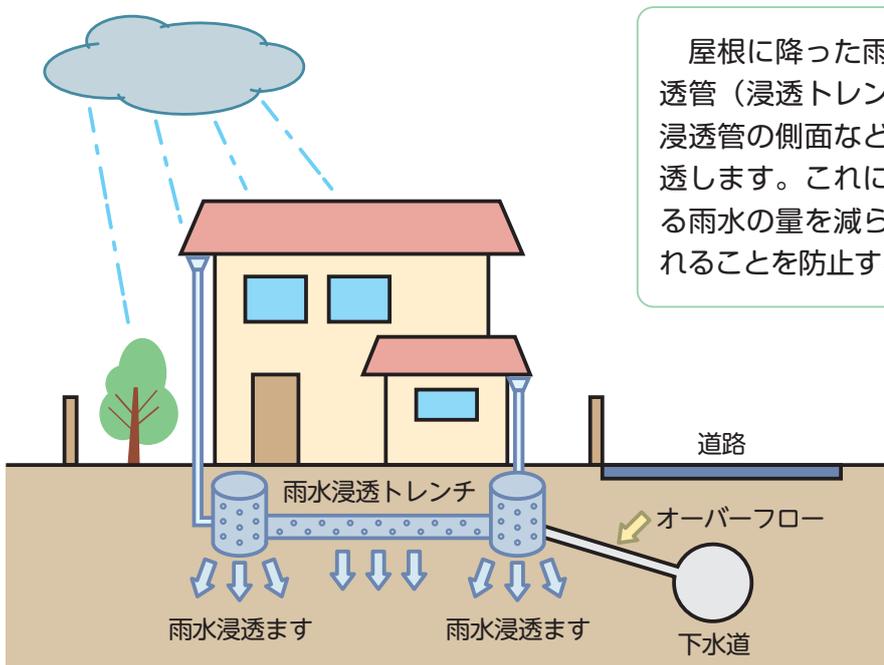
※竖樋が浸透施設に接続された状態で検査をします。



助成金の請求

「請求書」及び「口座振替依頼書」を区に提出します。※申請書と同じ印鑑で作成してください。

雨水浸透施設のしくみと効果



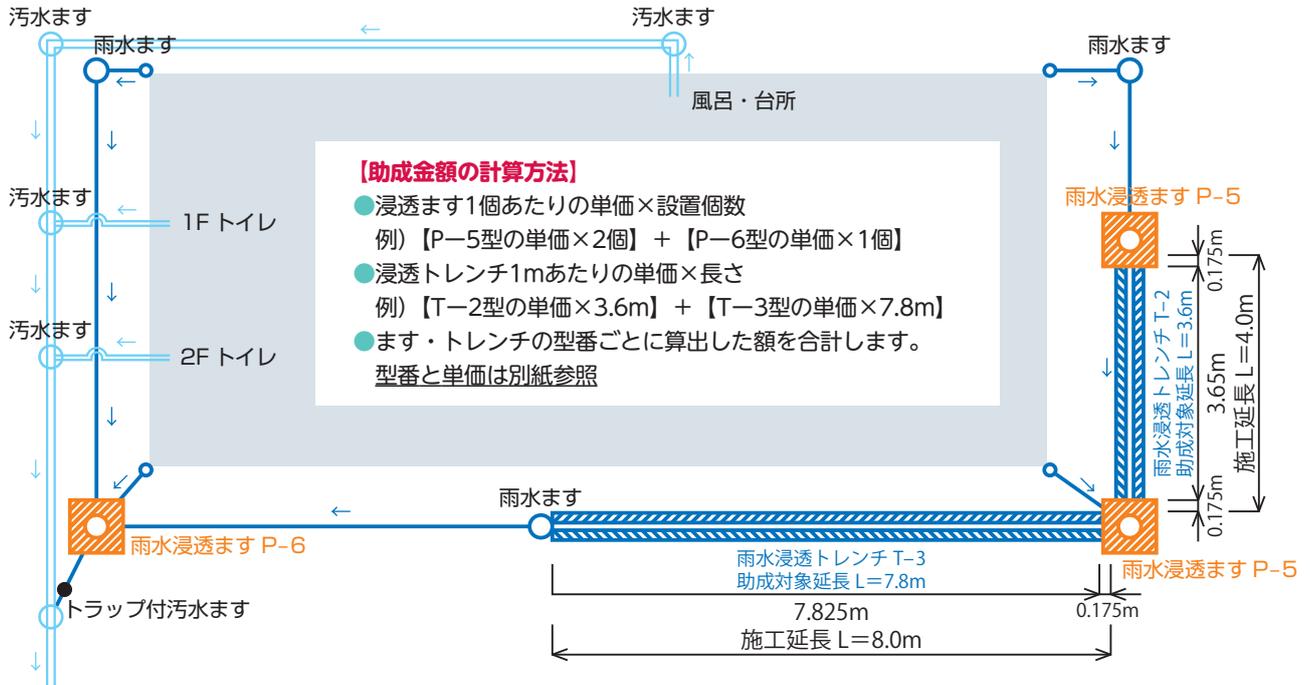
屋根に降った雨は「雨水浸透ます」や「雨水浸透管（浸透トレンチ）」に流れ込み、「ます」や浸透管の側面などに開いている穴から、地中に浸透します。これにより、降雨時に下水道へ流入する雨水の量を減らし、河川の氾濫や下水道管が溢れることを防止する効果があります。

雨水浸透施設を設置していただくことにより、水害対策へのご協力をお願いしています。

2 設置と計算方法

- 助成金の最高限度額は**40万円**です。
- 浸透ます・浸透トレンチの型番ごとに単価×個数（トレンチは長さ）で算出します。（助成金単価は別紙参照）
- 算出した金額のうち**千円未満は切り捨て**となります。

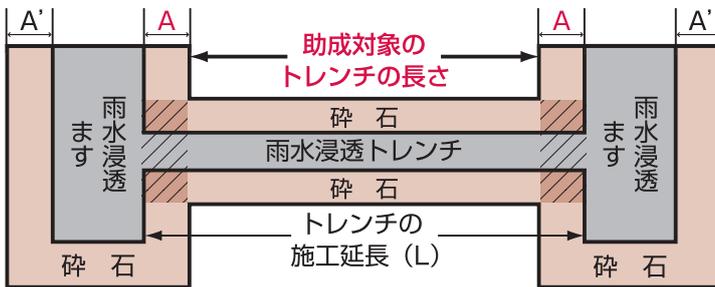
助成金額の計算方法と設置例



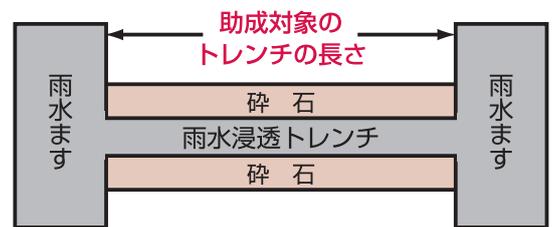
雨水浸透トレンチの測り方

浸透トレンチの助成延長は、助成対象のトレンチの長さを合計し、**10cm未満は切り捨て**ます。

① 雨水浸透ますにつなげた場合



② 雨水ますにつなげた場合



助成対象となるトレンチの長さ

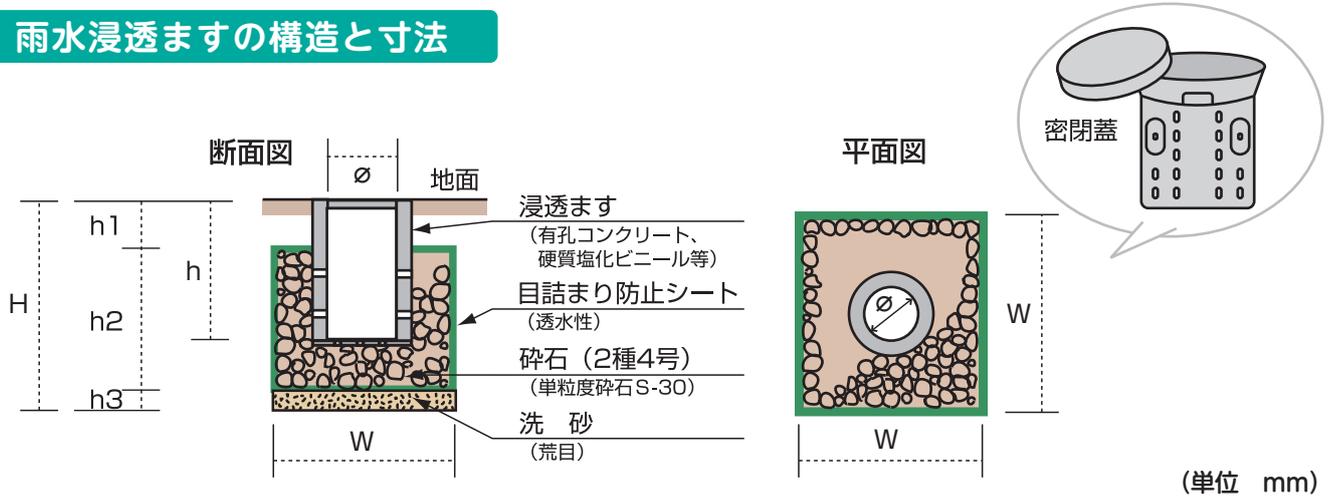
接続する浸透ます	A (mm)	重複分	助成対象のトレンチの長さ (mm)
P-1	75	75×2=150	トレンチの施工延長 (L) -150
P-2	100	100×2=200	トレンチの施工延長 (L) -200
P-3	125	125×2=250	トレンチの施工延長 (L) -250
P-4	150	150×2=300	トレンチの施工延長 (L) -300
P-5	175	175×2=350	トレンチの施工延長 (L) -350
P-6	200	200×2=400	トレンチの施工延長 (L) -400
P-7	250	250×2=500	トレンチの施工延長 (L) -500

雨水浸透ますの設置で覆った碎石と雨水浸透トレンチが重なる部分「A」の長さは助成対象とはなりませんのでご注意ください。

3 雨水浸透施設の構造

- 助成金の対象となるのは、この標準構造のものに限ります。（メーカー・材質は問いません）
- 浸透ますの形状は「丸ます」で、密閉蓋にしてください。
- 浸透トレンチは設置する際、有孔管の向きに注意してください。（穴の開いていない面が下）
- 浸透ますと浸透トレンチを接続する場合は、それぞれの径に注意してください。

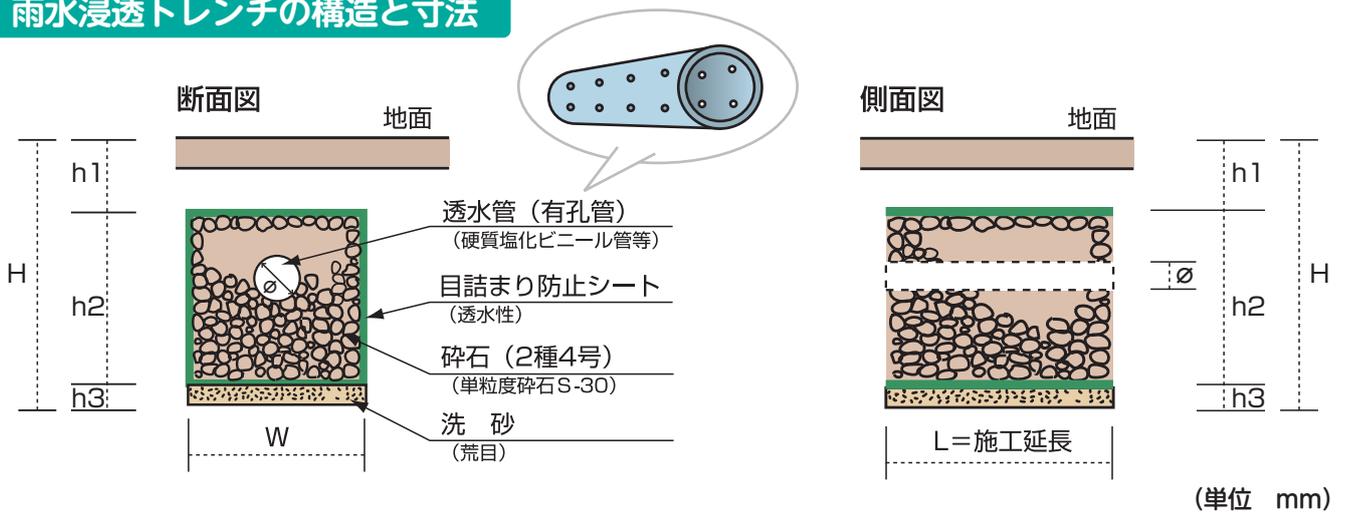
雨水浸透ますの構造と寸法



(単位 mm)

型番	ますの径 φ	ますの深さ h	土被り h1	砕石厚 h2	砂厚 h3	掘削深 H	施設幅 W	単位貯留・浸透量 (m ³ /個・hr)
P-1	150	400	100	390	25	515	300	0.250
P-2	200	400	100	390	25	515	400	0.332
P-3	250	500	100	510	30	640	500	0.512
P-4	300	500	100	510	30	640	600	0.618
P-5	350	600	100	630	35	765	700	0.863
P-6	400	600	100	630	35	765	800	0.998
P-7	500	800	100	880	50	1,030	1,000	1.710

雨水浸透トレンチの構造と寸法



(単位 mm)

型番	管径 φ	トレンチの幅 W	土被り h1	砕石厚 h2	砂厚 h3	掘削深 H	単位貯留・浸透量 (m ³ /m・hr)
T-1	75	250	150	280	20	450	0.247
T-2	100	300	150	325	25	500	0.284
T-3	125	350	150	375	25	550	0.324
T-4	150	400	150	420	30	600	0.365
T-5	200	550	200	560	40	800	0.499
T-6	200	750	250	700	50	1,000	0.658

4 工事写真の撮り方

- 工事写真は、全ての施工箇所の各工種ごと（下記の9工種）の写真を撮ってください。
（例）浸透ます2個・浸透トレンチ2箇所の場合、計4箇所×9工種=36枚
- 工事写真に不備があると、助成金の交付が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

工種番号 工 種

1 施 工 前

2 掘 削 工

基準線（GLを明示した丁張や水糸など）にスタッフを当てて、深さと掘削辺（縦・横・深さ）が確認できるように撮ってください。

3 敷 砂 工

4 透水シート（側面と底面）

碎石を入れる前に、側面と底面に透水シートを敷き詰めているのが確認できるように撮ってください。

5 砕 石 工（1）

単粒度碎石≪S-30≫を敷均しているのが確認できるように撮ってください。

6 浸透ます設置工/透水管据付工

浸透ますを設置したのが確認できる写真を撮ってください。透水管は穴があいているのが確認できる写真を撮ってください。

7 砕 石 工（2）

単粒度碎石≪S-30≫で埋め戻したのが確認できるように撮ってください。

8 透水シート巻込工

透水シートで上面をすべて巻き込んでいるのが確認できるように撮ってください。

9 埋 戻 工

工事写真帳

- (1) A4判で作成してください。（1ページに写真3枚）
- (2) 施工箇所番号と工種番号を記入してください。
（例）① - 2（工種番号は上記参照）
- (3) 工種を記入してください。
- (4) 添付する竣工図にも施工箇所番号を記入してください。

黒板に、浸透施設の型番と施工箇所番号、工種と寸法、施工年月日を明示して、施工箇所とともに撮影してください。

黒板の書き方

工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区◇◇◇◇ 〇丁目〇番
雨水浸透ます（P-3）	
① - 2 掘削工	
W500×D500×H640	
〇年〇月〇日 施工	
施工者	〇〇設備（株）

①：施工箇所番号

浸透ますと浸透トレンチが接続している場合はそれぞれに分けて撮影してください。

①施工前



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-1 施工前 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑥浸透ます・透水管据付工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-6 浸透ます設置工 P-5: φ350xH600 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

②掘削工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-2 掘削工 W700xD700xH765 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑦砕石工 (2)



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-7 砕石工 (2) S-30 砕石厚H=500 (GL-100) 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

③敷砂工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-3 敷砂工 砂厚h=35 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑧透水シート巻込工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-8 透水シート巻込工 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

④透水シート



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-4 透水シート (側面と底面) 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑨埋戻工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-9 埋戻工 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑤砕石工 (1)



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透枳 (P-5) ①-5 砕石工 (1) S-30 砕石厚H=130 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

- ①スタッフや幅広のリボン (数字が見やすい赤・白のもの) を、縦・横・深さ (水平二方向・垂直) に当て数値が確認できるように撮る。
- ②深さはGL等の基準線を丁張や水糸で明示し基準線から下端までの距離が確認できるように撮る。

雨水浸透トレンチ

《写真例と黒板の記入例》

①施工前



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-1 施工前 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

②掘削工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-2 掘削工 W350xH550xL2,100 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

③敷砂工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-3 敷砂工 砂厚h=25 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

④透水シート



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-4 透水シート (側面と底面) 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑤砕石工 (1)



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-5 砕石工 (1) S-30 砕石厚H=120 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑥透水管据付工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-6 透水管据付工 T-3 : D125xL2,100 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑦砕石工 (2)



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-7 砕石工 (2) S-30 砕石厚H=255 (GL-150) 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑧透水シート巻込工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-8 透水シート巻込工 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

⑨埋戻工



工事件名	〇〇邸新築工事
工事場所	杉並区〇〇
雨水浸透トレンチ (T-3) ①-9 埋戻工 〇月〇日施工	
施工者	〇〇設備 (株)

杉並区 都市整備部 土木計画課 土木調整グループ
(西棟4階 4番窓口)

〒166 - 8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号
TEL : 03 - 3312 - 2111 (代)

◎杉並区のホームページでご覧になれます◎

<http://www.city.suginami.tokyo.jp>

登録印刷物番号

30 - 0123